御霊神社例大祭と池谷子供神輿　　2025/9/21

今年の御霊神社例大祭は神輿渡御の年であり、御霊神社をスタートして西回りの渡御となりました。池谷自治会は、第五御旅所である中田小学校を担当しました。班長さん・役員の皆さまには、暑い中、御旅所の飾り付けや振舞いの準備などをしていただき、また、神輿、山車が帰ったあとの暗い中での後片付けにご協力いただき誠にありがとうございました。子供部の方々も事前準備や、子供たちを集めていただきありがとうございました。

最後ページに行程・レイアウト図あり

池谷子供神輿お祓い（御霊神社にて）

池谷子供神輿町内巡行 13 時　→　中田小学校 13 時 45 分

池谷町内巡行

池谷子供たち

神殿　御旅所

焼きそば作りチーム

第三御旅所（中下少年広場）

御霊神社の子供神輿担ぎ手（中田小チーム+池谷子供たち）　中下　→　中田小

御霊神社神輿　中下　→　中田小

第五御旅所（中田小学校）到着

差替え

令和７年９月３日

広町自治会　様
下村町内会　様
中下・山百合自治会　様
池谷自治会　様
根下自治会様　様

青少年指導員協議会 会長
山車曳き世話人　國分　満義
[redacted]

御霊神社例大祭に伴う山車曳きご協力について（お願い）

拝啓　時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より地域のイベント等にご協力を頂きありがとうございます。
　さて、今年の御霊神社例大祭は神輿渡御の年であり、御霊神社をスタートして西回り（中田中学校・下村・中下方面）の渡御を行います。
　つきましては、みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

敬具

記

例大祭執行日
場所：御霊神社境内
日日：令和７年９月21日(日)

渡御：正午 12 時 00 分　宮出　（神輿・山車曳き出発）　※雨天時は大人神輿のみ※
　　午後　6 時 30 分　宮入　（予定）
順路：

1. 広町自治会（神社境内 11:30 集合）
   御霊神社出発 12 時 00 分　⇒　第一御旅所着（中田中）　13 時 20 分

2. 下村町内会（第一御旅所 13 時 10 分集合）
   第一御旅所出発 13 時 40 分　⇒　第二御旅所着（泉第二公園）14 時 20 分

3. 中下・山百合自治会（第二御旅所 14 時 10 分集合）
   第二御旅所出発 14 時 40 分　⇒　第三御旅所着（中下少年広場）15 時 40 分

4. 池谷自治会（第三御旅所 15 時 30 分集合）
   第三御旅所出発 16 時 00 分　⇒　第五御旅所着（中田小学校）16 時 50 分

5. 根下自治会（第五御旅所 16 時 40 分集合）
   第五御旅所出発 ~~17~~ 時 10 分　⇒　第六御旅所着（中田寺駐車場）17 時 40 分
   17

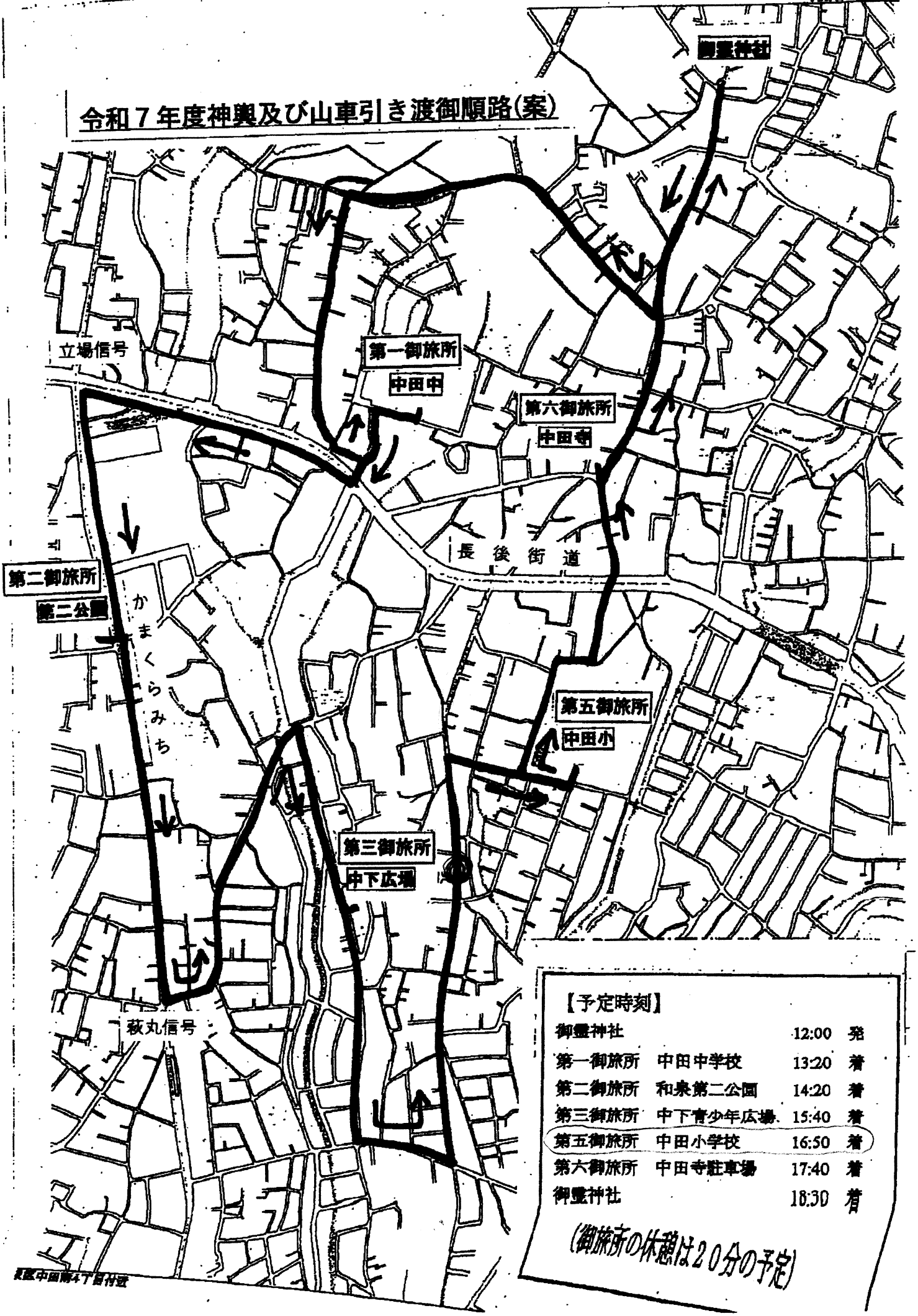
6. 指定町内会無し自由参加（第六御旅所 17 時 50 分集合）
   第六御旅所出発 18 時 00 分　⇒　御霊神社着（境内）18 時 30 分

<担当手>
総務
防犯防災部
体育部
有志・希望者

☆今回御旅所ご担当になっていない町内会の児童のみなさんの参加も歓迎します★

取りまとめ：青少年指導員文化委員長　櫻井邦夫
[redacted]

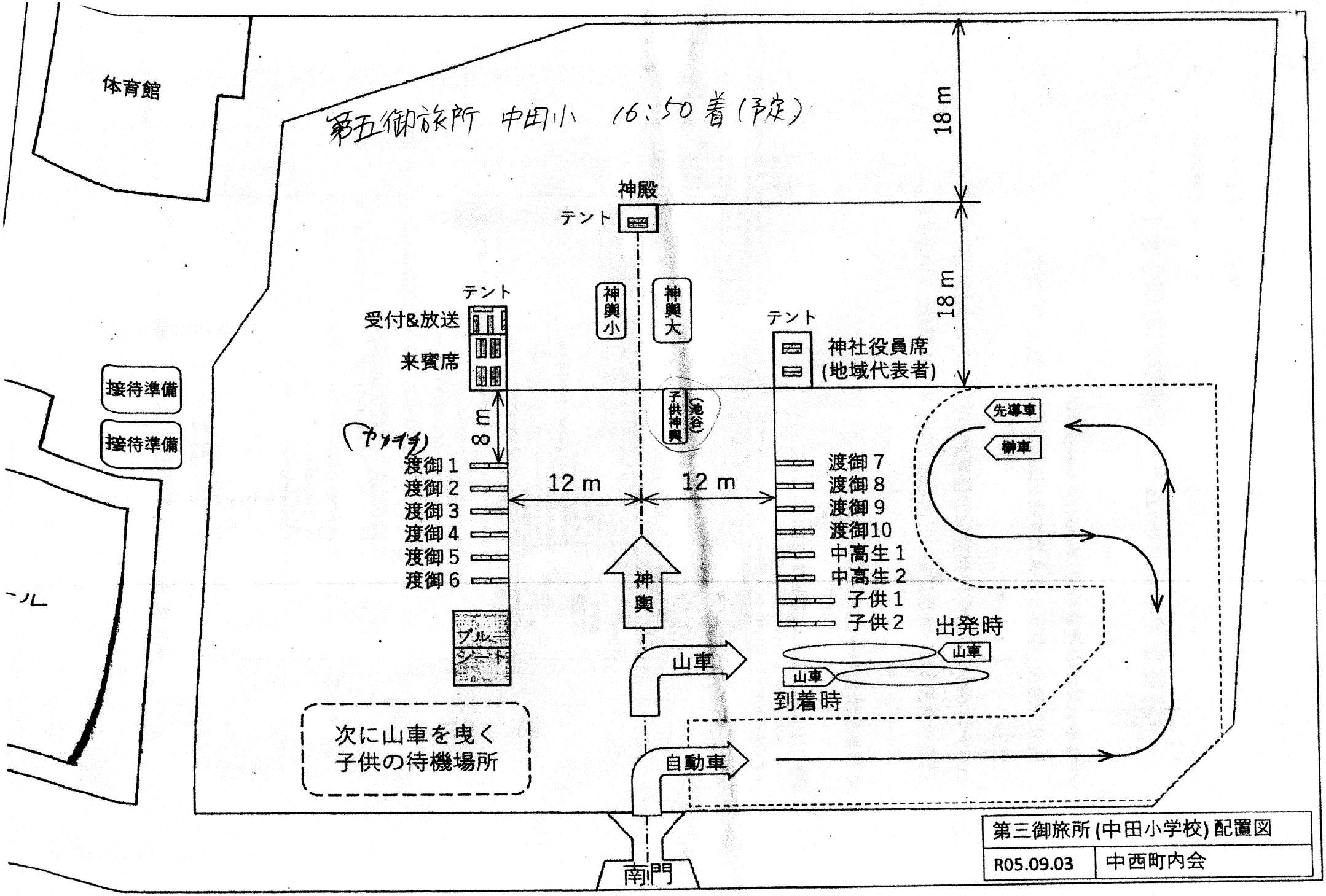
令和７年度神輿及び山車引き渡御順路(案)



【予定時刻】

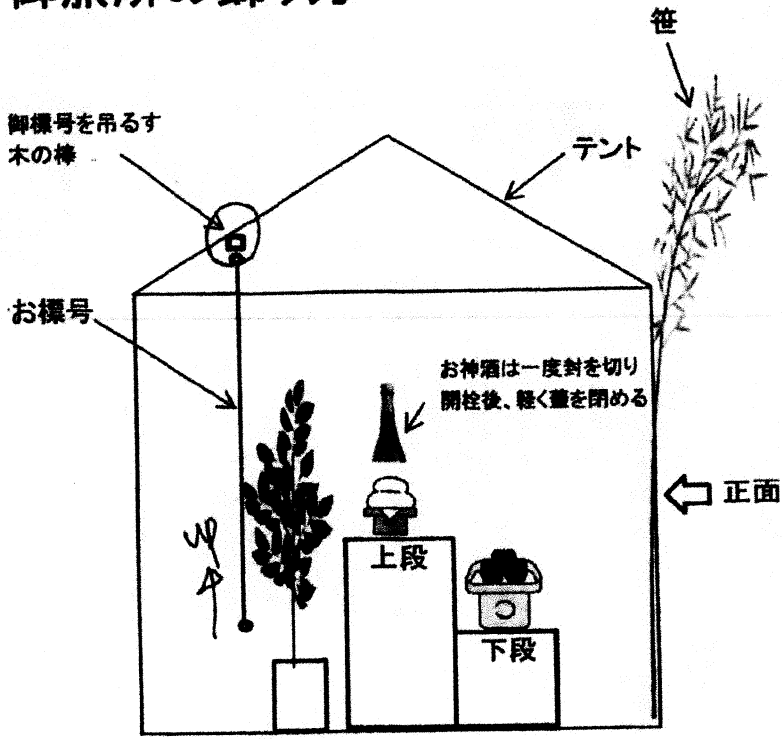
御霊神社		12:00	発
第一御旅所	中田中学校	13:20	着
第二御旅所	和泉第二公園	14:20	着
第三御旅所	中下青少年広場	15:40	着
第五御旅所	中田小学校	16:50	着
第六御旅所	中田寺駐車場	17:40	着
御霊神社		18:30	着

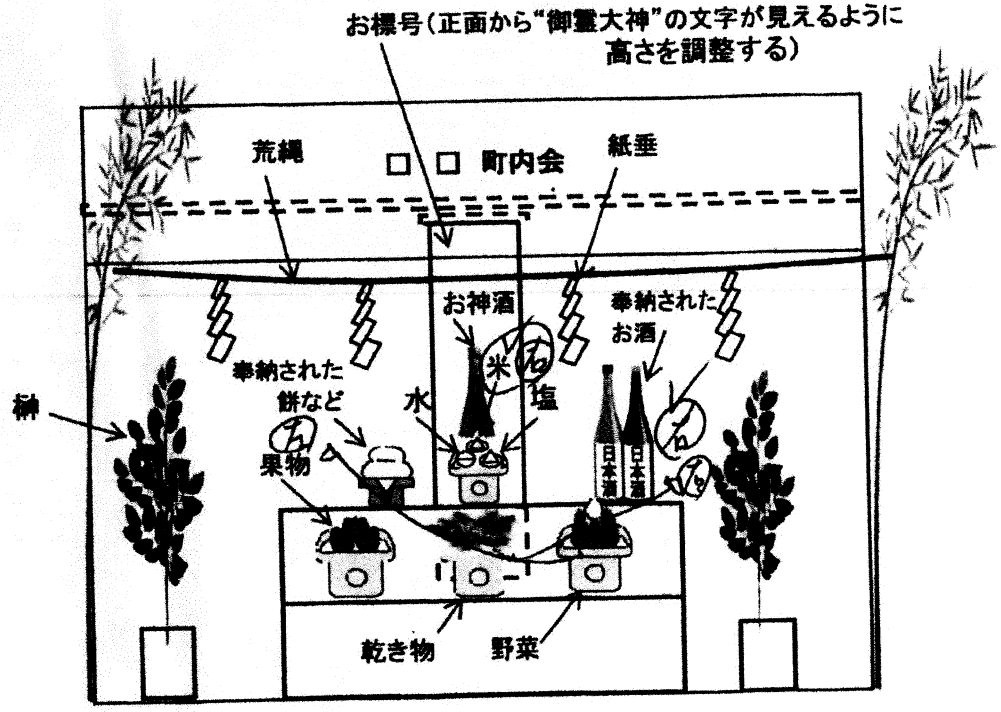
(御旅所の休憩は２０分の予定)


第五御旅所 中田小 16:50着(予定)
体育館
接待準備
接待準備
18m
18m
神殿
テント
テント
受付&放送
来賓席
神輿小
神輿大
テント
神社役員席
(地域代表者)
子供神輿
(池谷)
8m
(ヤツイチ)
渡御1
渡御2
渡御3
渡御4
渡御5
渡御6
12m
12m
渡御7
渡御8
渡御9
渡御10
中高生1
中高生2
子供1
子供2
先導車
御車
神輿
ブルーシート
山車
出発時
山車
山車
到着時
次に山車を曳く
子供の待機場所
自動車
南門
第三御旅所(中田小学校)配置図
R05.09.03
中西町内会

御旅所の飾り方

東 南向





1. テントを設置し正面を除く三方に天幕と同じ生地でできたウォール（壁）を張りその上に紅白幕を張る。
2. お標号を吊るすための木の棒をテントの屋根部分に取り付ける。（神饌を乗せる台を設置した時に、正面からお標号の"御霊大神"の文字が見えるように高さ調整をするため。）
3. 正面の左右に笹を設置し、荒縄を張り、紙垂を均等に取り付ける。
4. 神饌を乗せる台（長テーブルなど）を設置し、白い布を掛ける。二段にできない場合は一段でも良い。
5. 石油缶などに砂を入れ榊を立てる。石油缶は白い紙や布で覆う。（大きな榊が用意できないときは花瓶などに榊を差し上段の左右に設置する。
6. 神饌を上記の図のように三方に半紙を敷きお供えする。三方がない場合は、直接、半紙を敷き神饌をお供えする。上段はお神酒・お供え餅、お米などの米からできているものをお供えする。下段には季節の野菜・果物（各3種類程度）とするめ・お麩・昆布などの乾き物をお供えする。
   一段の場合は、お神酒・お供え餅、お米の左右外側に果物や野菜、乾き物をお供えする。